

令和7年度 学校の教育目標

共に輝け!! 八中生

八幡浜市立八幡浜中学校

書：竹上広子先生

八幡浜中学校「校長だより」 No.11

校訓

誠 実 情 熱 団 結

令和7年11月5日(水)

※ 八幡浜中学校 HP

「校長だより」に掲載。



八中文化祭

～ それぞれの個性(カラー)で
輝け 八中 ～

11月1日(土)、八幡浜中学校初めての文化祭を行いました。第1回八中文化祭のテーマは、「三原色 ～それぞれの個性(カラー)で輝け 八中～」でした。三校の伝統を引き継ぎ、一人一人が個性を発揮できる文化祭にしたいという思いを込めたものでした。

今年4月に動き始めた八幡浜中学校ですが、八中生の皆さんには、「新しい八幡浜中学校の伝統を創りたい」という強い情熱がありました。文化祭についても、自分たちの手で企画し、主体的に運営できるように、1学期から生徒会役員を中心に、2学期からは文化祭実行委員も加えて、準備を進めてきました。生徒の「やってみよう」という声を取り入れた生徒会企画、体育館で行われる八中生の主張、昼食のバザーでは、御協力いただいた11業者の商品販売の手伝い、昼食時には校内放送を使った八中ラジオ、校内をめぐる八中ラリー、午後からの生徒有志による八中ライブなど、生徒の主体的な活動が実現しました。どの場面でも、八中生が一人一人のカラーで輝いていました。

また、各学級対抗の合唱コンクールも行いました。文化祭まで、各学級で何度も練習を繰り返してきました。1学期に曲を決め、ピアノ伴奏者は夏休みから練習をしてきました。2学期から、本格的な練習が始まり、この2週間は、終わりの会の練習もしてきました。練習を重ねていくにつれて、歌声は美しく自信を持ったものになり、みんなの心が一つになってきたと思います。当日の発表では、今まで積み重ねてきた練習の成果を精一杯発揮して、八中生がそれぞれのカラーで輝きました。

このような思い出に残る文化祭になったのは、八中生のみなさん、先生方、PTA本部役員はじめ保護者の皆様、地域の皆様の御協力があったからです。本当にたくさんの方に支えられて、八中生が輝かせていただきました。本当にありがとうございました。

(文責 河野 靖)



君に捧げる応援歌

Hippy

立ち上がろうとする君に捧ぐ 君への応援歌 全力注ぐ
いつか辿り着く その時まで 希望胸に 扉開いて行こう

こなす程度の日常 もっと出来るはずでしょう
だましまし 自分ごまかさないで
半端なぬるい気持ちじゃ 諦めもつきやしない
たれば後悔を 胸に刻むの

なりたいものややりたいこと 行きたい場所 全部すべて
ビクビクするのも ワクワクも自分次第さ
やるかやらないかだけさ 燃やさんだ心の炎
エールを燃料にして立ち向かっていこう

どこに向かってんのか分かんない
そんな時もあるさ ただ走り抜ける
夢はまた形を変えて それでもまだ追い続けて
やめんな チャンスが君を待ってたんだから

立ち上がろうとする君に捧ぐ 君への応援歌 全力注ぐ
足りないものは一緒に探そう 希望を胸に 扉開いて行こう

笑われている気がする まわりの目 気になっていく
そんなヤツ気にすんな お前はお前さ
まじめにやっつての自分が みじめに思うこともある
問いかけ続けろ 本当はどうしたいのか

幼い時の夢違えど いざ行け
どうせ自分なんかで もう逃げ出さないで
孤独でもがき耐えてきて ただ前を歩き続けて
辿り着けるさ みんなが待ってたんだから

立ち上がろうとする君に捧ぐ 君への応援歌 全力注ぐ
負けそうな時は思い出してよ 過ぎた日々をこれまでの足跡

歩んで来た道に仲間がいて 忘れることはない
嬉しかった日 悔しかった日 共に泣いた日 共に笑った日

立ち上がろうとする君に捧ぐ 君への応援歌 全力注ぐ
足りないものは一緒に探そう 希望胸に 扉開いて行こう

戦い続ける君に捧ぐ 君へ届くように 全力注ぐ
いつか辿り着く その時まで 歌い続けるよ 明日もずっと

※ 八中生が輝くために、歌詞のように生きていってほしい、そんな八中生を全力で応援していきたいという気持ちを込めて、私が文化祭の開会挨拶の中で歌わせていただきました。